質問回答書

海田東小学校校舎建替基本計画策定及び基本・実施設計業務に係る公募型建築プロポーザル

質問事項について、次のとおり回答します。

令和6年10月9日現在

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
1	10月4日	説明書 77・78頁	様式3, 4	様式3, 4に, 基本計画と設計業務の実績を記載する欄がありますが, 基本計画主任技術者を兼任しない場合は, 設計業務の実績のみ記載することによろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
2	10月4日	説明書 16頁	別紙1 技術者の 技術力	管理技術者が基本計画主任技術者を兼任する場合, 管理技術者の評価項目と基本計画主任技術者の評価項目のどちらも評価されると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	10月4日	説明書 76~78頁	様式2~ 4	記載した実績の証明書類について, この様式の場合では証明者の押印をもって実績の証明に代えるものとなっておりますが, この度も証明書類は不要と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	10月4日	説明書 78頁	様式4	「設計業務の実績」の従事の欄が2段ありますが, 1段は削除してよろしいでしょうか。	削除しても差し支えありません。
5	10月4日	説明書 78頁	様式4	「証明者は, 提出者(現在の所属組織)で構いません。」とありますが, 配置する技術者が協力事務所の技術者の場合, 証明者は提出者と考えてよろしいでしょうか。	協力事務所の技術者の場合, 証明者は協力事務所を想定しております。
6	10月4日	説明書 77・78頁	様式3, 4	管理技術者が基本計画主任技術者を兼任する場合, 様式3の「計画業務の実績」欄に実績を記載すれば様式4として改めて「分担業務分野: 基本計画」を作成する必要はないのでしょうか。 もしくは, 様式3に基本計画の実績を記載し, 様式4にも改めて同じ技術者情報と実績を記載して作成するのでしょうか。 また, 前者の場合, 様式3には様式4のように分担業務分野を記載する欄がありませんが, 基本計画主任として担当することの記載はどこかに必要でしょうか。	様式4として改めて「分担業務分野: 基本計画」を作成する必要はありません。 また, この場合, 様式3④管理技術者の業務の実績の「計画業務の実績」の欄へ記載してください。

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
7	10月4日	説明書 78頁	様式4	④に協力事務所として携わった実績を記載する場合、「受注形態」の欄は元請けが発注者と契約した受注形態を反映し、「発注者」欄には元請けの名称を記載し()書きで発注者を記載するという方法でよろしいでしょうか。	「受注形態」欄は、協力事務所と元請け業者との受注形態を記載することを想定しておりますが、協力事務所として携わった実績であることが確認できる記載方法でも差し支えありません。 「発注者」欄は、お見込みのとおりです。
8	10月9日	説明書 9頁	9(2)ウ⑥	継続教育(CPD)の認定時間を証する写しについて、当該期間における建築士会の証明を添付する形でもよろしいでしょうか。 同様に、日本建築積算協会の証明を添付する形でもよろしいでしょうか。	建築CPD運営会議が証明する書類(認定時間の記載のあるもの)の写しを添付してください。
9	10月9日	説明書 11頁	9(2)ク	「設計共同体の取組体制」とありますが、設計共同体を結成しない場合には、様式8は提出不要と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
10	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I2(4)ウ	駐車場の必要台数40台について、想定されている利用者ごとの内訳台数がありましたらご教示いただけないでしょうか。 (学校職員、給食室職員、児童クラブ用、来客用、等)	学校職員及び給食室職員を35台程度、児童クラブ及び来客用を5台程度を想定しております。
11	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I3(1)ア	「現状の目安：建物敷地保有分7,129㎡+運動場用地保有分7,694㎡」について、それぞれの概略範囲をご教示いただけないでしょうか。	建物敷地保有分のおおよその範囲には、校舎や体育館等の建物が建っている敷地に加えて、本館の北側、新館の西側及び体育館の東側の運動場から見て建物の裏側の敷地も含まれます。運動場用地保有分のおおよその範囲は上記、建物敷地保有分以外の敷地です。
12	10月9日	説明書 51頁	別紙5-2 II4(15)	現在の通学路をご教示いただけないでしょうか。	別添資料(追加分)として、通学路概略図を掲載します。
13	10月9日	別添資料 基本構想 15頁	10<<(3) >>(6)	現在の教職員数や事務職員数をご教示いただけないでしょうか。	教員数：44人、事務職員等数(事務職員、用務員、学校司書等)：4人(令和6年10月9日現在)

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
14	10月9日	別添資料 本館等各 階平面図		敷地西側及び一部北側の「敷地境界線」となっている箇所について、敷地が接しているのは「水路」でしょうか。それとも、「隣地」でしょうか。 水路の場合、各部分の幅員をご教示いただけないでしょうか。	海田東小学校現況配置図を更新し、境界線種別を明確にしました。幅員については、水路として幅員を管理していないため提示できません。
15	10月9日	—		現在の警備体制について、常駐警備と機械警備のどちらでしょうか。 また、今後の警備体制の方針などがありましたら併せてご教示下さい。	現在の警備体制は機械警備です。 今後も機械警備による警備体制を想定しております。
16	10月9日	説明書 12頁	11(2)	スケッチ等（別紙8の②の書き込み精度のもの）の記載範囲の理解として、300cm ² 以内を1か所にまとめたものを様式11の3枚の内、1枚にのみ記載するパターンと、150cm ² 以内を3枚の内、2枚に記載するパターンの2つが認められると考えてよろしいでしょうか。	提案内容を具体的に表現するためのスケッチ等（別紙8②参照）は規定する範囲（作成する3枚以内の任意の位置に、300平方センチメートル以内の大きさを1箇所、又は、150平方センチメートル以内の大きさを2箇所）に限定して記載することを認めます。 なお、質問のパターンによる記載のケースも認めます。
17	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I 3(1)	延床面積6000m ² に対して、想定する必要諸室の面積内訳をご提示ください。	基本計画・基本設計の中で検討していくことを想定しております。
18	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I 2	建替え基本構想に記載のある22学級の校舎を整備する場合、校舎のみで6000m ² 近い面積が必要と考えます。そこに他校への配送950食含む1600食分の給食室を含める場合、校舎・児童クラブ・給食室を6000m ² 程度で計画するのは、床面積が足りないのではないのでしょうか。学校の必要面積と給食室の必要面積をご提示ください。	基本計画・基本設計の中で検討していくことを想定しております。
19	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I 2	給食室の必要諸室をご提示ください。特に、給食センターの整備では、見学者対応する会議室や展示スペース、見学窓を有し、見学者の送迎バスの駐車スペースを設けることが多くありますが、今回の整備で必要か、ご提示ください。	基本計画・基本設計の中で検討していくことを想定しております。
20	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I 2	給食室の運営方式は、町の直営となるか、給食会社に委託するか、どの方式をお考えでしょうか。（それぞれ、必要諸室や規模が異なります）	給食の調理業者への委託を想定しております。
21	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I 2	想定されている給食配送車両の台数と寸法（幅・長さ・高さ）をご教示下さい。	基本計画の中で検討していくことを想定しております。

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
22	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I 2	学校の教職員の人数、児童クラブの職員人数、調理室の職員人数（町及び委託会社）をご教示ください。	教員数（栄養教諭含む）：44人、事務職員等数（事務職員、用務員、学校司書等）：4人 児童クラブの職員人数（平日配置人数）：9人（委託会社） 調理室の職員人数：8人（委託会社） （全て令和6年10月9日現在）
23	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I 2	平面駐車場40台の内、教職員用、調理員用、来客用の内訳をご提示ください。	学校職員及び給食室職員を35台程度、児童クラブ及び来客用を5台程度を想定しております。
24	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I 2	現時点で駐輪場の必要台数の想定はあるのでしょうか。利用者としては、来客、教職員、調理員の想定でよろしいでしょうか。	基本計画・基本設計の中で検討していくことを想定しております。
25	10月9日	—		学校施設の中で、地域開放を想定する諸室・設備の想定をご教示ください。	基本計画・基本設計の中で検討していくことを想定しております。
26	10月9日	—		工事予算の記載がありませんが、基本計画で施設の規模、仮設校舎の有無等を検討したうえで、必要な費用を予算措置されるものと考えてよろしいでしょうか。	本業務により工事費を積算し、予算措置する予定としております。
27	10月9日	説明書 38頁	第1 13(3)	基本計画において、ワークショップ3回の開催を見込んでいるとのことですが、参加対象者は児童の他、どなたを想定されているのでしょうか。 また、令和7年3月までの基本計画期間中に行うのは、十分な準備期間を確保するのが難しいと考えますが、基本計画期間の延長または基本設計段階でのワークショップ開催は可能でしょうか。	ワークショップには、児童に加えて、海田東小学校の教職員や地域住民等の参加を想定しております。 ワークショップの実施時期・回数については、提案を踏まえながら最適な時期・回数を設定することを想定しております。
28	10月9日	—		海田東小学校の記念誌等、学校の特色がわかる学校案内やパンフレットがありましたらご提示願います。合わせて児童クラブの概要がわかるパンフレット等がありましたらご提示願います。	別添資料（追加分）として、学校要覧の抜粋と児童クラブ入会のご案内を提供します。

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
29	10月9日	—		児童クラブについて、利用時間帯及び曜日をご教示下さい。また、児童クラブを利用する児童は新設校に通う児童以外の児童（他校の小学生や中学生）も利用対象になりますでしょうか。	開会日等については以下のとおりです。 ○開会日 4月1日～翌3月31日 ○休会日 日曜日、国民の祝日、8月14日～16日、12月29日～1月3日 ○開会時間 平日…下校時～19時 土曜日…8時30分～17時15分 日・祝日以外の学校休業日（長期休暇含む）は8時00分～19時00分 また、海田東小学校区児童クラブ利用児童は、海田東小学校区在住の小学生です。
30	10月9日	—		新規に整備する校庭について、面積の下限値やトラックの距離の指定がありましたらご教示願います。	150メートルのトラックを確保することを想定しております。
31	10月9日	—		残置する体育館は検査済証を取得している建物と考えてよろしいでしょうか。	残置する体育館は検査済証を取得しており番号等は次のとおりです。 確認済証：昭和48年3月24日 第2991号 検査済証：昭和49年11月29日 第365号
32	10月9日	別添資料 本館等各 階平面図		既存建物の概要資料として平面図をご提示いただいておりますが、断面図（敷地外周との床面の高低差が分かる図面）もご提示下さい。	敷地及び敷地周辺の土地起伏については測量資料が存在しないため現時点で詳細に把握できておりません。本業務において敷地測量する予定ですが、プロポーザルの提案においては説明書P5及び海田東小学校現況配置図に記載のとおり地理院地図/GSI Maps（国土交通省国土地理院調製）の標高データを参考にしてください。
33	10月9日	基本構想 10頁		9. 児童数・学級数の見通しについて、特別支援を試算していますが、この特別支援学級で想定している障がい（知的・情緒・自閉・肢体等）の種別及び各々の学級数をご教示下さい。	現在、特別支援学級は5学級（知的2，自情2，聴覚1）であり、この数を踏まえ、学級数を推計しています。
34	10月9日	—		災害時の避難所として、普通教室を避難室として開放する想定はありますか。	状況に応じて、普通教室も避難室として開放することを想定しております。

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
35	10月9日	説明書 43頁	別紙5-2 I 3(3)	(3) 建設条件イ建築工期「令和9年度～令和11年度」とありますが、外構・校庭整備含め本事業工事期間（総工期）36か月と考えて支障ないでしょうか。また、仮設校舎を建設する建替計画とした場合、供用開始時期が早くても令和12年度に延期する必要がありますが、想定スケジュールに記載の供用開始時期を延期することはできないと考えてよろしいでしょうか。	工事期間（総工期）は標準的な期間として36か月と考えていますが、具体的な工期については、基本計画段階から検討していくことを想定しております。また、新校舎の供用開始時期を延期することは想定していません。
36	10月9日	説明書 42頁	別紙5-2 I 2	現在、学校の出入口として正門を含めて3か所（正門、給食棟横階段出入口、新校庭出入口）がありますが、各出入口の利用状況（利用者・利用目的）についてご教示いただけますでしょうか。特に、登下校時の動線について知りたいと考えております。	登下校では正門と南門の2か所を利用しています。
37	10月9日	説明書 78頁	様式 4	質問回答書の7番について、「受注形態」欄は、協力事務所と元請け業者との受注形態を記載することを想定とありますが、記載欄は「単体」と「共同体」の選択肢のみです。「協力事務所」と追加して記載するということがよろしいでしょうか。	「受注形態」欄は、協力事務所と元請け業者との受注形態を記載すること（例えば、元請け業者と単体協力事務所として契約した場合は、「単体」を選択）を想定しておりますが、協力事務所として携わった実績であることが確認できる記載方法でも差し支えありません。
38	10月9日	説明書 8頁	9(1)ウ (ウ)	①商業登記簿謄本（現在事項全部証明書又は履歴事項全部証明書）について、個人事業主の場合、これに代わる書類はございますか。	代わる書類はございませんので、提出不要です。
39	10月9日	説明書 9頁	9(2)ウ	各配置技術者の業務実績について、「設計業務」の実績を記載するように書かれておりますが、実施設計を含まない「基本設計のみ」の業務実績でも実績として該当しますでしょうか。	お見込みのとおりです。
40	10月9日	説明書 74頁	別紙9 第3 2	「※本プロポーザルでイメージする計画・設計内容を基にした施工の手法を提案すること。」と記載がありますが、設計で考える全体事業費の圧縮に関する提案を求められており、施工技術提案を求められているわけではないと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。施工技術提案のみを求めているわけではありません。
41	10月9日	別添資料 本館等各階平面図		既存校舎（本館と新館）の平面図をご提示頂きましたが、記載の教室のうち、現在使われていない教室或いは利用頻度の少ない教室がありましたらご教示下さい。	現在、使っていない教室、利用頻度の少ない教室はありません。

番号	回答日	頁・番号	質問	回答
42	10月9日	説明書 16頁	別紙1 ※3 類似 業務 公共施設（庁舎、図書館、公民館、児童館その他これらに類するもの）について、公営住宅は含まれるものと考えてよろしいでしょうか。	公営住宅は類するものに該当しません。
43	10月9日	説明書 12頁	11(2) 様式12については2枚以内とありますが、様式12（A3版）には1枚以内と明記されています。1枚以内を正として宜しいでしょうか。	建築物の件数を2件まで選んだ上で、建築物1件ごとに、【様式12】1枚以内にまとめてください。2件選んだ場合、【様式12】は2枚以内となります。
44	10月9日	説明書 44頁	別紙5-2 3(4)ア (ツ) BIMを活用した設計とありますが、どこまでのBIM活用を見込まれているのでしょうか。	意匠の基本モデルはBIMで設計されることを想定していますが、設計の全てをBIMに制限するものではないため、詳細は契約後に協議の上決定するものとします。 また、空間イメージを伝える手段としてパースや動画の成果品提出を見込んでおり、BIMによって製作されることを想定しています。ただし、パースや動画の制作手法をBIMに限定するものではなく別の手法とすることに支障はありません。
45	10月9日	—	必要諸室を提示願います。	基本計画・基本設計の中で検討していくことを想定しております。
46	10月9日	説明書 2頁 / 基本構想 17頁	4(1)ア / 12(2) P2 4事業計画概要アの表には既設施設の本館と新館、給食室を解体し、新校舎を新設すると表現されております。海田東小学校校舎建替え基本構想には「給食室も本館・新館と合わせて一つの校舎とする」と記載されています。給食室と教室棟等の棟を分け（別棟）、渡り廊下等で接続する事は不可と読み替えてよろしいでしょうか。	本館・新館・給食室を一体的に建て替える趣旨は①学校全体での教育活動のさらなる充実、②限りある敷地の有効活用です。 これらの趣旨に沿って、基本計画の中で具体的な建物配置や諸室のゾーニングについて検討していくことを想定しております。
47	10月9日	説明書 5頁	4(5) 既存棟の活用検討や工事工程の検討、既存建物の正確なモデリング化を行いたため、可能であれば③小学校本館各階平面図のCADデータもご提供いただけないでしょうか。 また、建物高さや階高等を確かめ、既存建物（屋外便所、倉庫含む）の各立面図・断面図もご提供いただけないでしょうか。	プロポーザル実施段階においては配置検討に必要な配置図のみCADデータで提供するものとし、平面図については安全性確保等の観点からPDFのみの提供とします。また、立面図及び断面図についても同様の理由によりPDFでの提供も行いません。

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
48	10月9日	説明書 13頁	12(1)	「原則として事務局で準備するスクリーン、プロジェクター及びパソコン（事前に提出されたPDF）を使用することとします。・・・（略）・・・各社で用意したパソコン等による説明は、町に事前に連絡のうえ、町が必要と認めた場合に限り認めます。」と記載がありますが、パワーポイント等のアプリを使用しても良いでしょうか。（その場合においても、技術提案書等の掲載内容のみで行うことは遵守します。）	パワーポイント等によるスライドショー形式での説明は可能です。その場合は、各者で用意したパソコンによる説明となりますので、町に事前に連絡してください。なお、説明は、技術提案書等の掲載内容のみで行うものとし、技術提案書等に掲載されていない図表等を用いることはできません。
49	10月9日	説明書 16頁	別紙1 ※1	※1 町等とは、国、都道府県、市区町村とする。とありますが、これらが発注したPFI事業（建築主は事業者）もお認めいただけますでしょうか。	認めます。
50	10月9日	説明書 16頁	別紙1 ※2	※2同種業務とは、・・・（小学校、中学校、高等学校その他これらに類するもの）について、学校給食センターは類するものに該当しますでしょうか。ご教示ください。	学校給食センターは類するものに該当しません。
51	10月9日	説明書 52, 53頁	5(2), (3)	基本設計・実施設計の提出欄に動画と記載がありますが、設計毎の動画長さについてご教示をお願いいたします。また、活用目的・活用方法についてご教示をお願いいたします。	各種会議での使用に加え、本町ホームページへの掲載など、広報・PRでの活用を想定しております。こうした活用目的・活用方法を前提に、他自治体の先行事例等を参考の上、最適な時間を設定することを想定しております。
52	10月9日	—		現在の職員・スタッフの人数及び職員室に必要な机の数をご教示いただけないでしょうか。	教職員数は48人、調理委託業者のスタッフが8名です。建替後の職員室に必要な机の数は、基本設計の中で検討していく予定です。
53	10月9日	説明書 3頁	4(2)ア ②①	現在の外国人児童数をご教示いただくことは可能でしょうか。また、特定の国等への配慮（室要件に関わるような宗教的配慮等）の必要性があればご教示願います。	外国人児童数については、公表しておりません。また、現状、特定の国等に配慮した教室はありませんが、基本構想「12 海田東小学校校舎建替に係る整備コンセプト・整備方針」で「誰もが直感的に分かりやすいアプローチ計画・サイン計画」を整備方針に位置付けています。

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
54	10月9日	説明書 12, 87頁	11(2) 様式11 ※2	提案内容を具体的に表現するスケッチ等の制限について、300または150平方センチメートル以内であれば詳細な書き込み(別紙8の②に示される表現)が可能であると認識して相違ないでしょうか。また、別紙8の①に示される簡易な表現による各種イメージ図については面積や数量に制約は無いと考えて宜しいでしょうか。	提案内容を具体的に表現するためのスケッチ等(別紙8②参照)は規定する範囲(作成する3枚以内の任意の位置に、300平方センチメートル以内の大きさを1箇所、又は、150平方センチメートル以内の大きさを2箇所)に限定して記載することを認めます。 また、文章を補完するための最小限のイメージ図、模式図、概念図(別紙8①参照)や、既存建築物の写真等の使用は認めます(引用した既存建築物の名称は具体的に記入してください。)
55	10月9日	説明書 13頁	12(1)	事前に提出されたPDFを使用し説明するとありますが、提案書の内容をまとめたパワーポイント等によるスライドショー形式での説明は可能でしょうか。	パワーポイント等によるスライドショー形式での説明は可能です。その場合は、各者で要したパソコンによる説明となりますので、町に事前に連絡してください。なお、説明は、技術提案書等の掲載内容のみで行うものとし、技術提案書等に掲載されていない図表等を用いることはできません。
56	10月9日	説明書 16頁	別紙1 技術者の 技術力	技術者の技術力に記載の「ア 計画業務の実績に係る評価」に記載の同種、類似業務について、欄外に「同種業務とは、業務対象面積6,000㎡以上の学校施設(小学校、中学校、高等学校その他これらに類するもの)を対象とした業務とする。」「類似業務とは業務対象面積3,000㎡以上6,000㎡未満の学校施設(小学校、中学校、高等学校その他これらに類するもの)を対象とした業務(なお、業務対象面積について、複合用途の場合は、学校施設の部分の面積をいう。);又は業務対象面積6,000㎡以上の公共施設(庁舎、図書館、公民館、児童館その他これらに類するもの)を対象とした業務とする。」との記載があり、上記における”業務”とは設計業務との理解でよろしいでしょうか。	「ア 計画業務の実績に係る評価」における「業務」とは基本計画に関する業務のことをいいます。
57	10月9日	説明書 36頁	別紙5-1 第1 5(4)	建物敷地保有分、運動場用地保有分と記載がありますが、現況において運動場の用に供している概ねの範囲が7,694㎡であり、登記等法的な区分ではないという認識で相違ないでしょうか。具体的な線引きの設定があればお示し願います。	登記等法的な区分ではありません。 また、具体的な線引きの設定もありません。

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
58	10月9日	説明書 36頁	別紙5-1 第1 5	建設に関するコストの想定がありましたらご教示いただけますでしょうか。	今後、基本計画を策定する中で概算コストを算定する予定です。
59	10月9日	説明書 45頁	別紙5-2 II 3(1)	II 3(1)既設校舎解体工事の概算工事費の積算とありますが、それ以外に解体設計及び積算に関して記載が見当たりません。解体設計については別紙5-2P59の「(4)解体工事」を優先とし業務範囲に含まれるという認識でよろしいでしょうか。	解体設計については、P42のI 2(4)イに設計内容として既存施設の解体設計を含んでいることを明記しており、P45のII 3(1)の各標準業務として業務範囲に含んでいます。また、積算業務についてもP46のII 3(2)*積算業務のうち既存建物解体工事費積算業務として本業務に含んでいます。
60	10月9日	説明書 45頁	別紙5-2 II	履行すべき項目は、箇条書きの・の上に○印がされているものと捉えて宜しいでしょうか。	基本的にはお見込みのとおり・の上に○印がされているものが本業務において適用する項目です。ただし、P46のII 3(2)*積算業務及び積算業務内の4項目、P47のII 3(3)特別経費についての7項目、P49のII 4(4)イの「等業務の受注者は～中略～法適合の確認を依頼すること。」、P49のII 4(7)の*についても適用する項目として見込んでください。
61	10月9日	説明書 78頁	様式4④	主任担当技術者を協力事務所より配置する場合、業務金額について元請発注者との守秘義務契約より開示が不可能な場合、業務金額を空欄として差支えありませんでしょうか。	お見込みのとおりです。 この場合においては、業務金額欄に「守秘義務契約により不開示」等を記載してください。
62	10月9日	説明書 79, 84頁	様式5, 8	参加表明書提出後、提案の検討や、業務を遂行するにあたり「主任担当技術者の記入を求めない分野」の協力事務所への再委託が必要となった場合、協力事務所を適宜追加することは可能と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
63	10月9日	説明書 79, 84, 86 頁	様式 5, 8, 10	「主任担当技術者の記入を求めない分野」の協力事務所への再委託に際しては、様式10の業務の実施方針中に記載を行えば良く、様式5への記載は「主任担当技術者の記入を求めない分野」についてのみと考えて差支えないでしょうか。また、学識経験者に意見を聴く場合についても同様の取扱いとして差支えないでしょうか。	お見込みのとおりです。

番号	回答日	頁・番号		質問	回答
64	10月9日	説明書 86～88頁	様式 10, 11, 12	様式の枠は用紙出力に影響の無い範囲で適宜余白を縮めて使用して宜しいでしょうか。 また、様式11の枠のタイトルの記載については、それぞれのページに該当するテーマのみを記載すればよろしいでしょうか。	様式の枠については、A3用紙で出力する際に影響の無い範囲で適宜余白を拡大・縮小して差し支えありません。ただし、文章の文字サイズは8.0ポイント以上、イメージ図等の注釈は6.0ポイント程度以上とし、判読できるものとしてください。 また、様式11の枠のタイトルの記載は変更しないでください。ただし、それぞれのページで記載しているテーマを分かりやすく示すために、タイトルに色をつけたり、下線を引くなどの加工は差し支えありません。
65	10月9日	基本構想 14頁	10<<(3)>> (1)	地域住民と連携共同する共創空間において想定される具体的な活動はありますか。	質問の内容は、基本構想策定に当たり、保護者・教職員向けアンケートや、学校関係者への意見聴取でいただいた校舎等に対する意見の一つであり、こうした意見を踏まえ、基本構想「12 海田東小学校校舎建替に係る整備コンセプト・整備方針」をまとめています。なお、質問記載の意見等を参考に、整備方針内で「地域と共に学ぶ空間の整備」を位置付けております。
66	10月9日	説明書 9頁	9(2)ウ	各配置技術者の業務実績について、「設計業務」の実績を記載するように書かれておりますが、「実施設計のみ」の業務実績でも実績として該当しますでしょうか。	お見込みのとおりです。